



映画に学ぶ

土曜 10:00～13:00

複雑な現代社会にあって、キリスト教は、現代人とどのように関わろうとしているのか。キリスト教の限界と可能性を、映画から学ぶ。

講師：森 一弘（司教）

場所：真生会館

今期は、過酷な戦場の中で、人間らしさを失わずに生きようとした人々に光をあてた映画です。



1月15日 「ビルマの豎琴」 市川崑監督 1956年作 日本映画

敗戦を知らされて、ビルマから国境を越えてタイに逃れていこうとする兵士たちの前に、かつての仲間から離れて行方不明になっていた戦友が僧侶の姿となって豎琴を抱えてあらわれる。

2月26日 「硫黄島からの手紙—家族に届けられなかった手紙から—」

クリント・イーストウッド監督 2006年作

玉碎信仰、集団自決が絶対価値とされる戦場のなかで、兵士たちが家族に送った手紙に込められた人間らしさとは・・・！？

3月5日 「戦場にかける橋」 デビッド・リーン監督 米・英合作映画 1957年作

タイとビルマの国境付近にある捕虜収容所を舞台に、日本軍の捕虜となったイギリス軍兵士たちと、彼らを強制的に鉄道建設に動員しようとする日本人大佐との対立と心の交流。

お申込・お問合せ 一般財団法人真生会館 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 33 番地 4

Tel 03-3351-7121・Fax 03-3358-9700

E-mail gakushu@catholic-shinseikaikan.or.jp

URL <http://www.catholic-shinseikaikan.or.jp>

定員：30名

映画に学ぶ * 受講料：一回毎¥1,000— ・ 学生無料（学生証をご提示下さい）

希望日程に 1月15日 2月26日 3月5日

氏名

TEL

Emai

住所